



いちご いちえ ichigo 一笑



鹿沼市地域学校協働活動研修会 & コミュニティ・スクール研修会 兼 公民館事業担当職員研修会



鹿沼市は、コミュニティ・スクール推進あたりに「つながり」「一体的推進」を念頭に置いています。そこで、コミュニティ・スクール研修会と地域学校協働活動研修会を一体的に進めることにしました。また、地域づくりには公民館が核になるので、公民館事業担当職員研修会も合わせた合同研修会を開催しました。



10月18日(火)南摩コミセンにおいて、一般社団法人とちぎ市民協働研究会代表理事である廣瀬隆人氏と南摩一本杉農園のオーナーである福田大樹氏を講師としてお迎えし、対談フォーラムを行いました。世界を旅した福田氏が、なぜ地元に戻って地域のために働いているのかを廣瀬氏の巧みなファシリテーションの力で引き出してくださいました。

また、その後、「つながり」を意識したグループワークを行いました。

詳しくは、鹿沼市ホームページをご覧ください。





内容

学校運営協議会の第1回目の内容は、大体分かったけど、2回目、3回目は何をすればいいの？

「何をやってもいいのです」が答えです。

そうはいつでも、その答えが一番困るのです。やはり先人に生き方を学ぶように、先に行っている学校の例を紹介したいと思います。参考にさせていただければ幸いです。

①上都賀教育事務所のふれあい学習課の社会教育主事を講師に迎えて ワークショップ

意見（情報）交換

「地域の自慢を伝承していきましょう」



上都賀教育事務所のふれあい学習課は、鹿沼市のコミュニティ・スクール推進の協力をしてくださっています。

※依頼があれば、鹿沼市学校教育課・生涯学習課も出向いています。

②生徒との意見交換会

生徒、委員、職員と数名のグループで
中学生の現在思っている
いろいろを
聞きました。



③熟議・・・導入後2、3年は、

地域の情報の共有
学校の情報の共有
育てたい子ども像
みんなでつくりあげたい地域像
等を話し合っ
て仲良くなる
といいそうです。



④部会・・・学校運営協議会で協議したことが

地域学校協働活動に活かされるには
部会があると便利だそうです。
部会の話し合いで、まちの街灯や
防犯灯が増設された例もあります。



発行：鹿沼市教育委員会事務局

生涯学習課生涯学習係
学校教育課指導係

☎63-3498
☎63-2236

